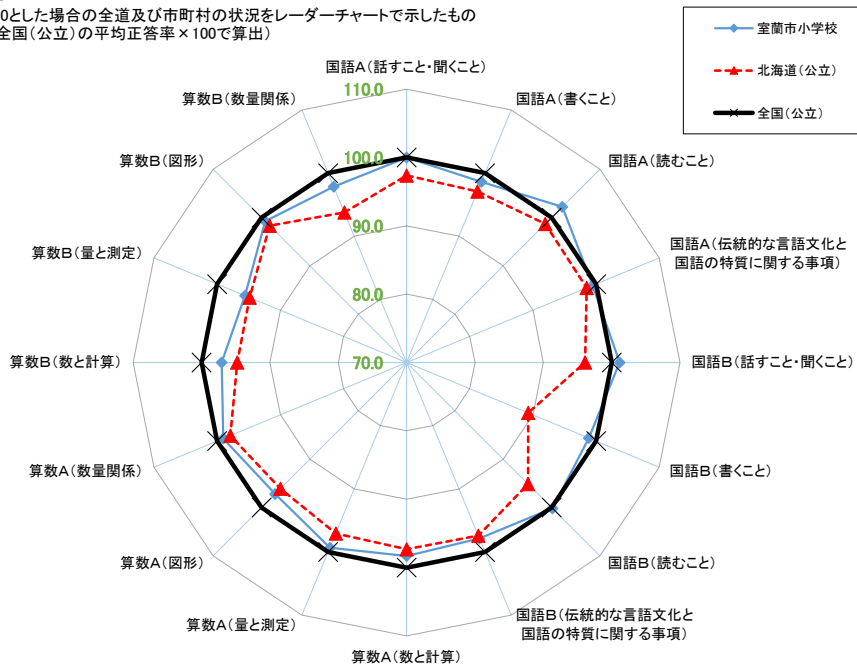


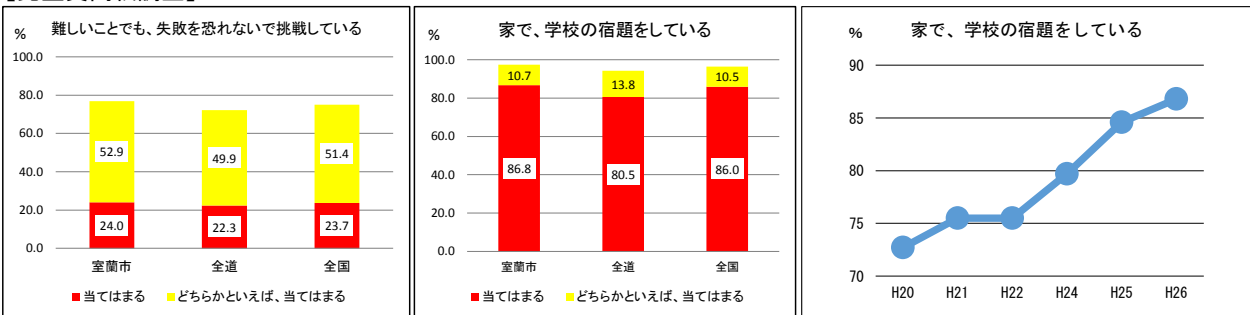
■ 室蘭市内小学校の状況及び学力向上策(学校数:18校、児童数:684名)

【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平均正答率は、全体的に改善の傾向が見られ、全ての教科で北海道の平均正答率を上回っている。特に、国語はA・B共に全国と同程度(±1p未満)、算数はA・B共に全国とほぼ同程度(-1p以下-3p未満)となっている。 ○ 領域別は、国語A・Bの「読むこと」と算数Bの「数量関係」が、昨年度より大幅な改善が図られた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校、教育委員会等が一体となって、学習規律の徹底、授業改善、学習習慣の確立、小・中連携の強化などに取り組んできたことにより、全ての教科で全道の平均正答率を上回る結果に結び付いたと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していると回答した児童は、全道、全国と比較して多い。 ○ 家で、学校の宿題をしていると回答している児童は、全道、全国と比較して多く、経年比較を見ると、年々向上している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校において発展的な学習や、反復練習をさせる取組を行ったことにより、家で宿題をしたり、難しいことにも挑戦しようとする児童が増えてきていると考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語において、発展的な学習を行った学校は、全道、全国と比較して多い。 ○ 算数において、計算問題などの反復練習をさせた学校は、全道、全国と比較して多い。 	

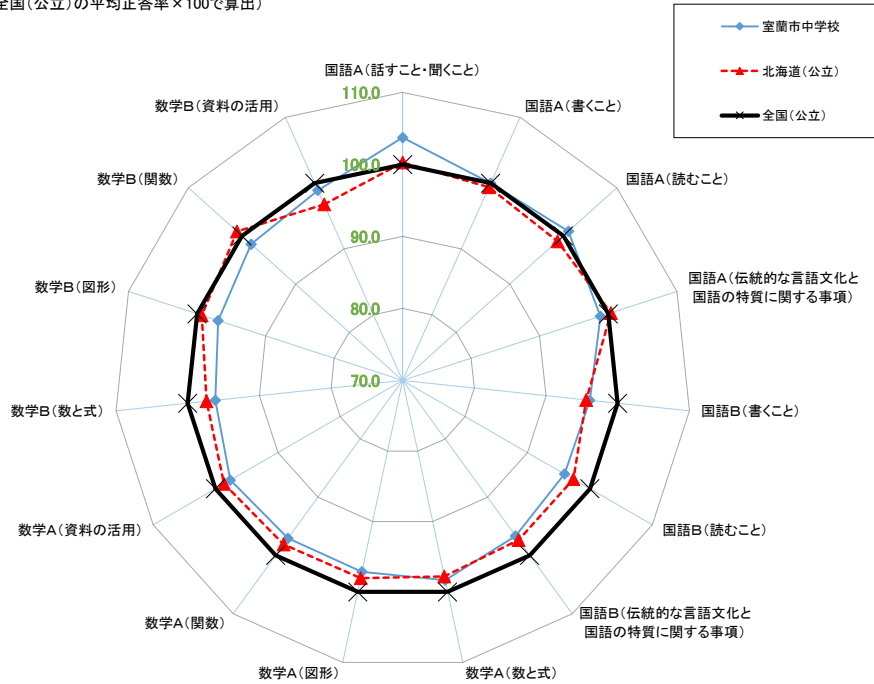
【室蘭市の学力向上策】

- ◎ 平成26年3月に「第2期学力向上基本計画」を策定し、市内各小・中学校、教育委員会が一体となった本市の子どもたちの確かな学力の向上の取組
- ◎ 教育委員会の取組として、本市独自の学力調査の実施、研究指定校事業、学習支援教員の配置、ICT活用推進事業等の実施
- ◎ 室蘭市教育研究所の取組として、言語活動の充実及びICT活用に係る研究推進、研修講座等の開催
- ◎ 各小・中学校の取組として、第2期学力向上基本計画と連動した学力向上プランの推進(授業改善、校内研修の活性化、学習サポート、小中連携の強化、家庭における学習習慣確立、学習環境づくり、学習規律の徹底等)

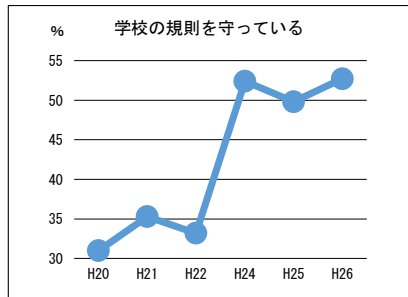
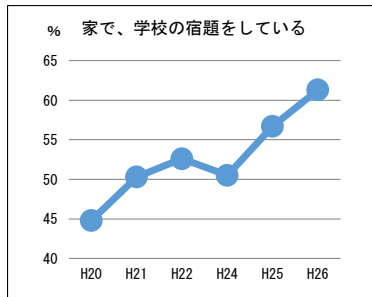
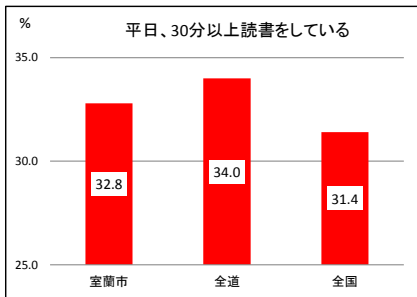
■ 室蘭市内中学校の状況及び学力向上策 (学校数: 7校、生徒数: 664名)

【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平均正答率は、全体的に改善の傾向が見られるが、国語A以外は、北海道の平均正答率を下回っている。国語Aは、全国とほぼ同程度となっている。 ○ 領域別は、国語Aの「書くこと」、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」と数学A及びBの「数と式」、「資料の活用」が、昨年度より大幅な改善が図られた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校、教育委員会等が一体となって、学習規律の徹底、授業改善、小・中連携の強化などに取り組んできたことにより、学校の規則を守って落ち着いて学習することができるようになり、平均正答率の改善が図られたと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平日、30分以上読書をしていると回答した生徒は、全国よりも多い。 ○ 家で、学校の宿題をしていると回答した生徒は、経年比較を見ると、年々向上していることが分かる。 ○ 学校の規則を守っていると回答した生徒は、経年比較を見ると、年々向上している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校において、授業の冒頭で目標を示す活動や、補充的な学習の指導を積極的に行ったことにより、見通しをもって学習に取り組んだり、家庭において宿題に取り組んだりする生徒が増えてきていると考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語及び数学において、補充的な学習の指導を行った学校が、全道、全国よりも多い。 ○ 授業の冒頭で目標を示す活動を計画的に行った学校は、全道、全国よりも多い。 	

【室蘭市の学力向上策】

- ◎ 平成26年3月に「第2期学力向上基本計画」を策定し、市内各小・中学校、教育委員会が一体となった本市の子どもたちの確かな学力の向上の取組
- ◎ 教育委員会の取組として、本市独自の学力調査の実施、研究指定校事業、学習支援教員の配置、ICT活用推進事業等の実施
- ◎ 室蘭市教育研究所の取組として、言語活動の充実及びICT活用に係る研究推進、研修講座等の開催
- ◎ 各小・中学校の取組として、第2期学力向上基本計画と連動した学力向上プランの推進(授業改善、校内研修の活性化、学習サポート、小中連携の強化、家庭における学習習慣確立、学習環境づくり、学習規律の徹底等)